

読賣新聞

THE YOMIURI SHIMBUN

第42210号 (日刊) ©読売新聞社1993年

11月18日 木曜日
1993年(平成5年)

発行所
読売新聞社
東京都千代田区大手町1-7-1
郵便番号100-55
電話(03)3242-1111
郵便振替口座東京4-612

京葉読賣

強アルカリ廃水流す

千葉海保 旭硝子を家宅搜索

千葉海上保安部は十七日、水の排出制限(違反の疑い)までに、東京湾に排水基準を超えたカセイソーダの強アルカリ廃水を流していたとして、大手ガラスメーカー旭硝子千葉工場(市原市長五井海岸、小西健三工場長)を家宅搜索、関係資料計三百九十一点を押収した。

調べによると、同工場では、製造したカセイソーダの水をタンクにため、ポンプでタンクローリーに移し替えて出荷。ポンプからほれたカセイソーダ水はコンクリートの側溝で排水処理場に流され処理される。しかし、同工場は、この側溝が老朽化し最大で幅約一丈、

長さ数分のヒビが入っていたにもかかわらず、昨年七月以降これを放置。このため廃水が地下に浸透し、護岸のすき間から海に流れ出た疑いが持たれている。

同保安部では、海上公害を一斉取り締まりのため、巡視船を巡回させていたところ、十二日に、工場付近の海域で白い水が出ているのを見つけ、水素イオン濃度を測定したところ、基準値の約五十九を大きく超え、強アルカリを示す十二の濃度が検出された。

同工場では、昨年夏ごろ、工場付近の岸壁に白い物質が付着しているのを確認。出荷用ポンプからの漏れを防止し、漏れた場合に外部に流れないように受け皿を設置するなどの対策を取ったという。また、立入り検査が行われた直後から、同工場では、側溝を毛

ルタルで補修するなど、緊急対策を急いでいるとして、**「詳しいことは現在調査中」と話している。**

エアコン洗浄用液分析結果

項目	分析値	基準値
PH	13.54	5~9
鉛	0.85mg/l	1
ヒ素	0.0015mg/l	0.5

PH13.54の洗浄用液に水道水(PH8.04)を加えた結果下記のとおりでした

11月24日(水)

倍率	PH値
1	13.62
5	13.15
10	12.81
20	12.49
50	11.93
100	11.24
500	9.90
1000	9.52
2000	9.06
3000	8.62

PH13.54の洗浄用液に水道水(PH8.04)を加えると基準値の9以下にするには、3000倍以上で希釈しなければなりません。よって、1日16ℓの洗浄用液を排出した場合48ℓの水が必要である。